

名前 _____

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 次回コアプラス週テストへ向けての勉強 329~360 音・光	
② 週テストの復習用を解く	
③ 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい	
④ 宿題用テキストの基本問題A・基本問題B・練習問題A・演習基本編を解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

発展メニュー (☆) …他教科の宿題が出来て、まだ余裕があるときにやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの演習問題の応用編を解く	

担当より一言

今回は、音と光について学習しました。

音については、高い音が出るのか低い音が出るのかの見極めができるようになることと、音の速さを使った計算問題が解けるようになることが重要です。

音の高さは1つ1つをばらばらに覚えるのではなく、「体積が大きいほうが低い音」という原則から考えられるようになりましょう。その原則を覚えておけば、水の入った試験管やコップを使った問題でも弦をはじく問題でも対応していくことができます。

音の速さの計算問題は基本的には算数の問題と変わりません。音が進む道のりが片道なのか往復なのかに注意をすればそこまで苦労はしないはずです。

光については、作図の手順が最重要です。作図自体がそのまま出題されることもありますし、文章や表などからの読み取り問題であっても簡単に自分で作図をしながら考えれば解きやすくなるものも多くあります。テキストにも作図の練習のためのページがありますので、手順を思い出しながら自分で図をかく練習をしましょう。